

J F A第49回全日本U-12サッカー選手権大会長野県大会 大会要項

1. 名 称 J F A第49回全日本U-12サッカー選手権大会長野県大会
2. 主 催 公益財団法人日本サッカー協会 公益財団法人日本スポーツ協会
日本スポーツ少年団 読売新聞社
一般社団法人長野県サッカー協会
3. 主 管 一般社団法人長野県サッカー協会4種委員会
4. 後 援 日本テレビ放送網 報知新聞社 テレビ信州
5. 協 賛 Y K K 花王 日清オイリオグループ ゼビオ 日本マクドナルド
6. 協 力 モルテン P & P 浜松 共同写真企画
7. 日 程

8月31日(日) 開会式および抽選会 会場：豊科公民館

9月27日(土) 1・2回戦 県下各地

9月28日(日) 1・2回戦 県下各地 ⇒ 27日運動会チームは28日を予定

※27日に計画されていた運動会が雨天等により28日に延期となった場合、実施日等の判断は当該チーム同士の判断に委ねます。

※27日に運動会が計画されているチームは28日に試合を行います。それ以外のチームは抽選結果により、27日・28日のどちらかの日に試合を行います。

10月11日(土) 3・4回戦 県下各地

13日(月) 5回戦 千曲市サッカー場

10月25日(土) 準決勝 あがた運動公園多目的広場

11月 3日(月) 決勝・3位決定戦 佐久総合運動場陸上競技場

8. 参加資格 (1)2025年度(公財)日本サッカー協会第4種に加盟登録し、F A地域リーグU-12に参加しているチームであること。

(2)「参加選手」は、上記「加盟チーム」に所属する選手であること。

(3)登録人数はチーム当たり19名(役員3名・選手16名)を最大とする。

※2025年度より、ベンチ入りスタッフはD級以上のライセンス保持者とする。
ライセンスを保持していない役員はベンチに入ることができない。

(4)D級以上のライセンス保持者1名、および審判員2名(内1名は3級以上)を大会期間中帯同できること。

(5)優勝した場合は全日本U-12サッカー選手権大会決勝大会に出場できること。
また、1から3位になった場合はフジパンカップ北信越大会に参加できること。

(6)1クラブから複数チームのエントリーを可とする。ただし下記条件をすべて満たすこと。

- ①F A地域リーグU－1 2に同数以上のチームで参加していること。
- ②チーム名は「(公財) 日本サッカー協会登録チーム名」にA、B…をつけること。
その他の名称等を追記することは認めない。
- ③申し込み締め切り後（8/1 8以降）にチーム間での選手入れ替え変更は一切認めない。
- ④複数チームエントリーする場合は、両チームに6年生が必ず4名以上いること。

9. 試合方式 (1)トーナメント方式とし、勝敗の決しない場合はチーム3名のP K戦により次戦への進出チームを決定する。試合終了時に競技のフィールドにいた競技者または一時的に競技のフィールドから離れていた競技者のみにキックを行う資格がある。

(2)準決勝・3位決定戦・決勝戦は勝敗の決しない場合1 0分間（前後半各5分）の延長戦を行い、なお決しない場合はP K戦により勝利チームを決定する。

1 0. 組 合 せ (1)開会式において抽選会を実施する。

(2)U－1 2県リーグの前期上位4チームをシードし、3回戦からの出場とする。

1 1. 競技規則 「2 0 2 4／2 0 2 5競技規則」および「8人制サッカー競技規則」による。合わせて、次の事項を定める。

(1)試合時間

試合時間は4 0分（前後半各2 0分）、ハーフタイムのインターバル（前半終了から後半開始まで）は原則7分間とする。P K戦に入る前のインターバルは原則1分間、延長戦に入る前のインターバルは原則5分間とする。

(2)試合球（ボール）

4号公認球を使用する（各チーム持参）。

(3)競技者の数

①競技者の数：8名（8名に満たない場合は試合を行わず、敗戦したものとみなす。

試合中に怪我等による人数不足により8名に満たなくなった場合には、そのまま続行する。

②交代要員の数：8名以内

③交代を行うことができる数：制限なし（交代して退いた競技者は交代要員となり、再び出場することができる。）

④競技者が退場処分を受けた場合、ケガ等の治療で一時的にフィールドを離れる場合も競技者を補充し常に8人としなければならない。

⑤試合中に怪我等による人数不足で8人に満たなくなった場合、そのまま続行する。
ただし、いずれかのチームが6人未満となった場合、試合は中止される。その場合は、6人未満となったチームを敗戦したものとみなす。

(4)交代の手続き

- ①交代して退く競技者は、交代ゾーンからフィールドの外に出る。ただし、交代して退くゴールキーパーは、境界線の最も近い地点からフィールドの外に出なければならない。
- ②交代要員は、交代ゾーンからフィールドに入り、競技者となる。
- ③交代は、ボールがインプレー中、アウトオブプレー中にかかわらず行うことができる。
- ④交代は、主審、補助審判の承認を得る必要はない。
- ⑤ゴールキーパーは、事前に主審に通知した上で、試合の停止中に入れ替わることができる。

※交代で退く競技者が負傷している場合は、主審の承認を得た上でどこからフィールドを離れてもよい。

(5)ベンチ

- ①ベンチに入ることのできる人数は、選手16名、チーム役員3名を最大とする。
- ②ベンチ入りチームスタッフはD級以上のライセンス保持者に限る。

(6)ユニフォーム

- ①(公財)日本サッカー協会のユニフォーム規程に基づいたユニフォームを着用しなければならない。
- ②本競技会に登録した正・副2組のユニフォームを試合会場に持参し、いずれかを着用しなければならない。
- ③正・副の2色については明確に異なる色とする。
- ④審判員が通常着用する黒色と同一または類似した色のシャツは用いることはできない。ゴールキーパーについても同様である。
- ⑤アンダーシャツ、アンダーショーツまたはタイツの色は問わない。ただし原則としてチーム内で同色のものを着用する。シャツ、ショーツと異色のものを着用した場合、相手チームのユニフォームの色によっては、代表者ミーティングにおけるユニフォーム決定の際に、変更の必要が生じることがある。
- ⑥ソックスにテープまたはその他の材質のものを貼り付ける、または外部に着用する場合、ソックスと同色でなくてもよい。

(7)審判員

- ①4人制とする。
- ②参加チームによる帯同審判制とし、参加チームは2名の審判員を帯同すること。

	主審	副審	第4の審判員
1～3回戦	4級以上	4級以上	4級以上
4回戦以降	3級以上	4級以上	3級以上

(8) 懲罰

- ①本大会期間中に警告を 2 回受けた選手等は、本大会の次の 1 試合に出場できない。
- ②本大会において退場を命じられた選手等は、自動的に次の 1 試合に出場できず、それ以降の処置については大会規律委員会において決定する。

(9) その他

- ①登録選手の変更は、当該チームの最初の試合の 60 分前まで認める。
- ②キックオフ 60 分前に代表者ミーティングを行い、試合に用いるユニフォームを決定する。その際持参するユニフォームは現物または写真（A4 用紙に F P 正副、G K 正副の前面、背面からの着用全身写真を 1 セットずつ印刷された計 4 枚）とする。電子機器による表示は不可とする。
- ③全国決勝大会への出場権は、長野県大会で優勝したチーム・選手に与えられる。決勝大会への一次登録選手数が 20 名に満たない場合は、同一クラブ内の選手から補充することができる。
- ④G K の交代について
 - ・試合中における G K の怪我等の緊急時の交代に限り、代わりに入る F P はシャツのみ F P の副のユニフォームまたはビブスでの出場を認める。ただし、番号は同じものとする。
 - ・試合中における戦術的な目的をもった G K の交代の場合は、交代して退く G K と入れ替わる G K は同じユニフォームでなければならない。
 - ・G K が F P となる場合は、他の F P と全く同じユニフォームでなければならない。背番号を変えることも認められない。
 - ・P K 戦における交代については、次のように対応すること。
 - F P から G K に代わる場合… F P の副のユニフォームまたはビブスを着用
 - G K から F P に代わる場合… シャツのみ他の F P と同じものを着用いずれの場合も背番号は登録された番号でなければならない。